

6-2 東北支部

・東北6県および仙台市 各1回

(5) 会誌「JCCA 東北」発行

2回発行 1回の発行部数 1,150部

1. 支部の現状

- | | |
|----------------|------|
| (1) 令和3年度末会員数 | 106社 |
| (2) 令和4年度入会会員数 | 1社 |
| (3) 令和4年度退会会員数 | 0社 |
| (4) 令和4年度末会員数 | 107社 |

2. 令和4年度の活動実績

2-1 地域への貢献活動

(1) 社会貢献活動

行政機関と共催の高校生対象の橋梁模型作品発表会の開催

(2) 一般市民を対象とした講演会

社会資本整備の必要性を広く社会に訴える講演会「震災復興が生み出すこれからの東北～復興道路・復興支援道路の果たす役割～」を11月22日に開催（入場者を50名に制限して一般のみ参加。会員へは後日Web動画配信）

(3) 新技術展示会「EE 東北'22」に実行委員として参画（集合およびWeb公開）

出展者数358社、出展技術数1,040技術
来場者2日間延べ人数 12,200名

2-2 会員企業等への貢献活動

(1) 講習会・講演会・研修会

- ・道路・構造講習会
- ・河川講習会（集合・Web開催）
- ・環境講習会（Web開催）
- ・CIMハンズオン講習会
- ・本部委員会の講習会（マネジメント、エラー防止、GISなど）（Web開催）
- ・コンプライアンス研修会

(2) 現場見学会

<新型コロナ感染症拡大により中止>

① 道路、構造 ② 河川、環境 ③ 地盤・防災

(3) 官公庁職員研修への研修講師の派遣

国、県市職員研修に講師を派遣＝30講座
78名派遣

(4) 意見交換会

- ・東北地方整備局 2回

3. 令和5年度の活動予定

3-1 地域への貢献活動

(1) 行政機関と共催の高校生対象の橋梁模型作品発表会の開催

(2) 社会資本整備の必要性を広く社会に訴える講演会の開催

(3) 新技術展示会「EE 東北'23」に実行委員として参画

3-2 会員企業などへの貢献活動

(1) 会員各社の技術者のための技術習得を目的とした道路・構造・河川・環境・地盤・ICT各委員会の現場見学会、講習会、勉強会を実施する。

(2) 国、県市職員研修に講師を派遣する。

(3) 東北地方整備局及び東北6県、仙台市と意見交換会を実施する。

(4) 会員企業の相互の親睦を深め、健康増進、リフレッシュを図るための交流会、スポーツ行事を実施する。

(5) 会誌「JCCA 東北」を年2回発行する。

(6) 「東北土木技術人材育成協議会」による「基礎技術講習会」等に参画する。

(7) 「若手の会」による若手技術者との講習会・官民交流会等を実施する。

(8) 支部サーバーを利用し講習会等の動画視聴や各種情報を掲載する。

4. その他

大雨や地震等による災害も激甚化頻発しており、災害協定の見直し等も含め対応への強化に取り組んでいく。

また、会員等を対象とした講習会や現場見学会についても、「新型コロナウイルス感染症」の状況を見ながら集合型やWeb開催も含めて取り組んでいく。